

# 稲沢市観光協会ニュース

INAZAWA TOURISM ASSOCIATION NEWS



愛知県植木センター梅園



発行所／稲沢市観光協会 発行人／鈴木 清 稲沢市朝府町15番12号(稲沢市産業会館内)  
[TEL] 0587-22-1414 [FAX] 0587-22-1424 [HP] <http://www.inazawa-kankou.jp/> [E-mail] [inakan@inazawa-kankou.jp](mailto:inakan@inazawa-kankou.jp)

NO.05  
2008.1

印刷:日進堂印刷所

# 新年のあいさつ

➤ 新年あけまして、おめでとうございます。  
平成20年の清々しい新春を迎えられましたこと心から喜び申し上げます。

稲沢市観光協会を設立いたしまして、早や3年目を迎えることができましたことは、会員を始め、関係者の皆様方のおかげと本当に感謝しております。

昨年3月3日～4日には新しい観光資源の発掘として、初めて協会主催の事業で、「第1回いなざわ梅まつり」を開催しましたところ、新聞社の取材や名鉄電車ハイキングコースへの組入れ、そして愛知県植木センター、観光ボランティア等、関係者のご協力により、想像をこえる多くの観光客にご来場いただき、盛況のうちに終わることができました。本当にありがとうございました。

また、総会において議決された事業についても順調に実施いたしまして、ホームページの充実やいなざわ矢合観音と三ヶ寺めぐりのパンフレットの作成、その他各種イベントに対する後援と、イベント企画での稲沢市の観光PRや特産品の販売等に努めました。

本年も「第2回いなざわ梅まつり」の開催、稲沢市制50周年への協力、ホームページ・広報紙の充実、観光資源の発掘、関係機関との連携強化に努めてまいります。

協会の組織強化のため、引き続き会員の加入増強にも努めてまいりますので、会員を始め市民各位のご指導、ご協力をいただきますようお願い申しあげまして年頭のごあいさつといたします。



稲沢市観光協会 会長  
鈴村 清



稲沢市観光協会 名誉会長  
稲沢市長

大野 紀明

➤ 輝かしい2008年を会員の皆様方とともに迎えることができ、心より喜び申し上げます。

観光協会は、今年8月で設立から3年目を迎えることとなります。これまで、市内外で開催された各種イベントに参画され、観光PRをはじめ稲沢の特産品販売を行うなど、稲沢市の観光推進母体として情報発信等を中心に活動されています。

また、新たな取組として、矢合観音周辺の観光資源を活用した「いなざわ矢合観音と3ヶ寺めぐり」ウォーキングマップの作成や稲沢市の歴史ある「まつり」「建造物」「自然や町並み風景」等を広く市内外にPRするための都市景観賞作品募集が挙げられます。

これらの事業を通して、今一度、「稲沢市の隠れたいい所」を再発見することは、観光資源の掘り起こしの一環であり、今後、益々の事業展開が期待されるところでございます。これから、団塊の世代が定年を迎え、余暇時間を過ごす方々の増加が予測され、「観光」が新たなまちづくり活性化の起爆剤になると思っております。

こうした社会情勢の中、市行政といたしましても、

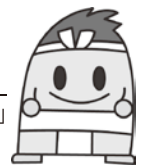
観光による活力あるまちづくりを行うため、「稲沢市観光基本計画」を3月策定目標に作業を進めており、長期的な視点で支援していきたいと考えております。

また、本年は、市制50周年の節目の年にあたり、昨年11月1日にアシタバとはだかまつりをイメージしたマスコットキャラクター「いなッピー」が誕生しました。

市民をはじめ市外の皆様にも、本市の魅力を広く発信し、ご愛顧していただき、活用していただければと考えております。

終わりに、観光協会の益々のご発展と会員皆様のさらなるご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。終わりに、観光協会の益々のご発展と会員皆様のさらなるご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。終わりに、観光協会の益々のご発展と会員皆様のさらなるご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

マスコットキャラクター  
「いなッピー」



監事	理事	副会長	会長	名誉会長	相談役	顧問
中島 昭彦	白下 英之	大木 和也	鈴木 清	大野 紀明	吉川 昭	加賀 盛勝
友松 隆利	田中 浩三	伊藤 弘道	鈴木 清	大野 紀明	久保田 浩文	鈴木 純
中島 敏雄	竹内 正憲	山田 信行	鈴木 清	大野 紀明	鈴木 純	鈴木 純
酒井 章治	田中 省三	山田 信行	鈴木 清	大野 紀明	鈴木 純	鈴木 純
松岡 昌功	川内 敬一	山田 信行	鈴木 清	大野 紀明	鈴木 純	鈴木 純
山田 武	川内 敬一	山田 信行	鈴木 清	大野 紀明	鈴木 純	鈴木 純
川瀬 道船	川内 敬一	山田 信行	鈴木 清	大野 紀明	鈴木 純	鈴木 純
国立 英夫	川内 敬一	山田 信行	鈴木 清	大野 紀明	鈴木 純	鈴木 純
加藤 睦郎	川内 敬一	山田 信行	鈴木 清	大野 紀明	鈴木 純	鈴木 純
稲垣 宇	川内 敬一	山田 信行	鈴木 清	大野 紀明	鈴木 純	鈴木 純
山内 敬一	川内 敬一	山田 信行	鈴木 清	大野 紀明	鈴木 純	鈴木 純
竹内 正憲	川内 敬一	山田 信行	鈴木 清	大野 紀明	鈴木 純	鈴木 純
田中 省三	川内 敬一	山田 信行	鈴木 清	大野 紀明	鈴木 純	鈴木 純
白下 英之	川内 敬一	山田 信行	鈴木 清	大野 紀明	鈴木 純	鈴木 純
田中 浩三	川内 敬一	山田 信行	鈴木 清	大野 紀明	鈴木 純	鈴木 純
大木 和也	川内 敬一	山田 信行	鈴木 清	大野 紀明	鈴木 純	鈴木 純
鈴木 清	川内 敬一	山田 信行	鈴木 清	大野 紀明	鈴木 純	鈴木 純
大野 紀明	川内 敬一	山田 信行	鈴木 清	大野 紀明	鈴木 純	鈴木 純
吉川 昭	川内 敬一	山田 信行	鈴木 清	大野 紀明	鈴木 純	鈴木 純
久保田 浩文	川内 敬一	山田 信行	鈴木 清	大野 紀明	鈴木 純	鈴木 純
鈴木 純	川内 敬一	山田 信行	鈴木 清	大野 紀明	鈴木 純	鈴木 純
加賀 盛勝	川内 敬一	山田 信行	鈴木 清	大野 紀明	鈴木 純	鈴木 純
吉川 伸二	川内 敬一	山田 信行	鈴木 清	大野 紀明	鈴木 純	鈴木 純

謹賀新年  
稲沢市観光協会 役員名簿  
(一月一日現在)

各種イベントに参加し観光PRと特産品の販売を行う。  
いずれの会場においても大変好評でした。

### 第7回木曽川郷土自慢観光物産展

- 開催日／平成19年10月26日[金]～28日[日]
- 場所／名鉄百貨店一宮店 6階イベント広場外

#### 沿川地域を もっと好きになり いきいきとした触れあいの輪を広げよう!

この事業は、木曽川沿川の愛知・岐阜両県9市町、国土交通省、愛知県、岐阜県及び官民有志による「木曽川連携クラブ」で構成され、木曽川沿川地域の活性化を図るため、木曽川連携クラブ会員と木曽川源流部の皆さんの協力を得て開催されました。

名鉄百貨店6階催物会場には、源流部の名産コーナー・郷土芸能実演や9市町の観光PRコーナーと特産品コーナー等が設置され多くの人々が訪れました。本観光協会からは、銀杏うどん・きしめん、銀杏、木ごよみカレンダー等を祖父江飲食組合の大橋米店さんに販売していただき、大変好評でした。

### 平成19年度稲沢まつり

- 開催日／平成19年10月20日[土]～21日[日]
- 場所／国府宮神社参道、稲沢中学校、稲沢市民会館 ほか

#### みんなで行こう! 稲沢まつり 秋のイベント盛りだくさん!!

キャッチフレーズに大勢の市民が国府宮神社参道を埋め尽くしました。

今年は、両日も天気にも恵まれ各会場で行われたイベントなど活気に充ち溢れ、国府宮参道の両側には、地元の出店のお店や露店が立ち並びなかな行き交う人で賑わいました。

観光協会では、稲沢市の観光PRを兼ね特産品(なおいし、よりぼし漬、銀杏ういろ、銀杏もなか、銀杏、木ごよみ2008、銀杏アイスクリーム)を販売しました。



### サンドフェスタ2007

- 開催日／平成19年10月7日[日]
- 場所／国営木曽山川公園(ワールドネイチャープラザ)

#### ～砂丘にねむるお宝をさがせ!～ を合い言葉に沢山の人が集合

祖父江砂丘と言われた広大な会場の一角にある砂の造形展では、大型砂像に武将やお城などが製作され、また小型砂像にはアニメキャラクターなど数多くの砂像の美形に思わず見とれてしまう光景や、しきりにカメラのシャッターを切る姿が印象的でした。

この他に、砂をイメージした大会(ビーチフラッグス、サンドドッジボール、ビーチバレーボール)等のほかバーベキュー大会、宝さがし大会等などたくさんの催し物が目白押しでした。

私たち観光協会もフードコーナーの隣に観光コーナーを設置し、稲沢市観光ガイドマップや観光チラシによる観光PR活動を展開しました。



### 第37回稲沢市消費生活展

- 開催日／平成19年11月3日[土]～4日[日]
- 場所／稲沢市勤労福祉会館

#### 見て 知って 生かそう! ～未来のために～

稲沢市消費生活展は、キャッチフレーズに、市民の暮らしに役立つ情報や知識を提供することにより、消費生活の改善・省資源・省エネルギーなどを自主的に実践する「自ら考え、自主的に行動する消費者」を育てる契機を与える場とするため、毎年各消費者団体の協力をいただき、消費問題に関するパネル展示や実演などに沢山の市民が訪れました。また、屋外では特産品(銀杏、銀杏きしめん・うどん、あしたば饅頭等)販売コーナーや飲食(銀杏きしめん、串カツ、みたらし、あげたこ等)コーナーのほか野菜、穀物、花の販売コーナーなども大盛況でした。

## 大治浄水場通水60周年記念事業

- 開催日／平成19年10月28日〔日〕
- 場所／大治浄水場・朝日系導水路

## 水と健康まつり～育む水の環～

名古屋上下水道局の主催により大治浄水場通水60周年記念事業が行われました。

この記念事業には、メインテーマとして「水と健康」を掲げ、水源保全への理解を深めるため、水源地域から伊勢湾まで流域における自治体及び市民レベルの交流・連携を図る目的として、流域内の特産物等の販売のほかエコ市や「歩いて爽快!飲んで実感!」する名水ウォーキングなども同時に行われました。

観光協会は稲沢市も流域間にあることから特産品（なおい飴、よしぼり漬け、銀杏、銀杏ういろ、銀杏もなか、銀杏さしめん、銀杏こんにやく等）の銀杏を中心に販売するなか、稲沢市の観光PRにも積極的に推進することができました。

## 平成19年度「美濃路フェスタinおおがき」

- 開催日／平成19年11月17日〔土〕～18日〔日〕
- 場所／大垣駅通り

## ～芭蕉元禄楽市・楽座 西濃・まるごとバザール・インおおがき～

東海道と中山道を結ぶ重要な街道として栄えた美濃路の歴史的役割を顕彰し、美濃路をキーワードに沿線地域と交流を図り、更には地域活性化とまちづくりに繋げることを目的に「美濃路街道交流物産展」が芭蕉元禄楽市・楽座 西濃・まるごとバザール・インおおがき、と合わせて開催されました。

この物産市は、西濃地域の特産物などを集めた大垣ならではの物産市で、毎年大垣駅通りに110店舗が集結し17万人の人出で賑うといわれ、稲沢市観光協会も稲沢市の特産品（銀杏、銀杏さしめん・うどん、銀杏もなか、銀杏こんにやく、銀杏ういろ、木ごよみ等）の販売と稲沢市の観光PRに努めました。



## 第10回そぶえいちょう黄葉まつり

- 開催日／平成19年11月24日〔土〕～12月2日〔日〕
- 場所／祖父江町体育館会場、山崎会場（祐専寺及び周辺）

## ～日本一の黄金色 眺めてよし、 翡翠色の銀杏 食べてよし～

第10回祖父江イチョウ黄葉まつりが、11月24日（土）～12月2日（日）の9日間に渡り開催され24日（土）の初日には、稲沢市長ほか多くの来賓を迎えオープニングセレモニーやイベント・アトラクションなど盛りだくさんの催し物が行われました。イチョウ黄葉には名鉄山崎駅周辺が見どころとなっており、夜間にはライトアップされたイチョウがいちだんと黄金色に映え行き交う見物客の感嘆の音がしきりでした。また、祐専寺前には地元飲食組合、出店に見物客がいっぱいの人だかり、農家の人も銀杏の販売にいそんでいました。わたしたち観光協会も今年最後のお祭りに、稲沢市の観光PRと地元の観光案内等を精力的に行いました。



## 01 天下の奇祭 国府宮はだか祭

information

●平成20年2月19日[火] ●場所/尾張大國霊神社(国府宮神社) TEL0587-23-2121  
●交通/名鉄名古屋本線「国府宮」駅下車 徒歩5分・JR東海道本線「稻沢」駅下車 徒歩15分

<起源>

「はだか祭」は、正しくは、「儼追神事(なおいしんじ)」と言います。今から約1240年前、奈良時代の神護景雲元年(767年)称徳天皇が、「全国の国分寺に悪疫退散を祈れ」と勅命を発した時、尾張国司が尾張総社である尾張大國霊神社で厄払いをしたのが、儼追神事となって現在まで伝えられています。

目立つ節分行事が近在に無かったせいもあり、春を呼ぶ形で定着したこの神事に、裸の寒参り風習がドッキングして、現在の祭りになったのは、江戸時代末期のことです。裸の激突という形態は昔、いやがる人を神官が取り押さえ、捕まえてきて儼負人(なおいにん・神男)に仕立てた、そのもみ合いを受け継ぐものとされています。

### ◆はだか祭関係行事日程表(平成20年)

月日	時刻	祭典・行事	旧暦月日
2月8日[金]	午前9時	なおいしんじしめばしらたてしき 儼追神事標柱建式	正月2日
2月8日[金]	午前10時	なおいにん(しんおとこ)せんていしき 儼負人(神男)選定式	正月2日
2月12日[火]	午前10時	おおかみもちこめあら 大鏡餅米洗い	正月6日
2月13日[水]	午前6時	おおかみもちつき 大鏡餅搗	正月7日
2月13日[水]	午後9時	くわがたさい 鍬形祭	正月7日
2月16日[土]	午後5時	なおいにん(しんおとこ)さんろう 儼負人(神男)参籠	正月10日
2月17日[日]	午前9時	おおかみもちかざりつけ 大鏡餅飾付	正月11日
2月17日[日]	午前9時	つちもちつきしんじならびにひふしたため 土餅搗神事並秘符認	正月11日
2月18日[月]	午後1時	おおかみもちほうとう 大鏡餅奉納	正月12日
2月18日[月]	午後7時	ちょうやしんじ 庁舎神事	正月12日
2月19日[火]	午後3時	なおいしんじ 儼追神事(はだか祭)	正月13日
2月20日[水]	午前3時	よなおいしんじ 夜儼追神事	正月14日
2月20日[水]	午前8時	おおかみもちちぎり 大鏡餅餅切	正月14日
2月23日[土]	午後7時	まといしんじ 的射神事	正月17日
3月2日[日]	午前10時	ちやがい なおい茶会	



なおいしんじ  
儼追神事(はだか祭)  
しめばしらたてしき  
標柱建式

旧暦正月2日午前9時に行われる標柱建式。「儼追神事」と大書された標柱が神社正面に建てられ、祭りの開幕を告げます。



儼負人(神男)  
選定式

続いて午前10時、志願者を儼追殿に集めてその年の神男を選定。神男は3日3晩、儼追殿にこもり祭りの本番にそなえます。



儼追神事  
(はだか祭)

旧暦正月13日、はだか祭が行われる国府宮一帯は祭りの興奮に包まれます。国府宮神社参道では神男(しんおとこ)に触れて厄を落とそうと数千人のはだか男がもみ合います。



大鏡餅餅切

旧暦正月14日午前8時からは大鏡餅を切って希望者に頒布。この餅を食べると無病息災の言い伝えがあり、多くの参拝者が集まります。

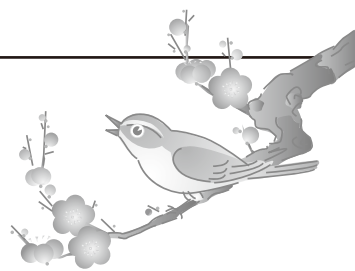
# EVENT-information

## “みんなでいそまいかあ〜”稲沢へ!!

### 02 第2回いなざわ梅まつり

●平成20年3月1日(土)・2日(日) ●AM9:30~PM4:00  
●場所/愛知県植木センター

稲沢市は、全国的に植木・苗木の日本四大生産地の一つとして知られており、この地に開設されている愛知県植木センターは、植木・苗木の研究、研修機関として多くの方々に親しまれております。とりわけ、梅品種園は、104種200本余の梅が植栽され鮮やかな彩り、芳しい香り、おいしい味覚、心安らく楽園をご用意し、皆さまのお越しをお待ちしております。



〈イベント〉

内 容	日 時
写真コンテスト	3月1日(土)~3月7日(金) 執務期間中
俳句大会	3月1日(土)~3月7日(金) 執務期間中
稲沢の特産品販売	3月1日(土)~3月2日(日)
飲食コーナー	3月1日(土)~3月2日(日)
お抹茶コーナー	3月1日(土)~3月2日(日)
植木・苗木の販売	3月1日(土)~3月2日(日)
郵便局切手販売	3月1日(土)~3月2日(日)
樹木医により緑化相談	3月1日(土)~3月2日(日)
樹木ウォッチング	3月1日(土)~3月2日(日)
子供向けコーナー	3月1日(土)~3月2日(日)
盆梅展	3月1日(土)~3月5日(水) (館内)
第1回いなざわ梅まつり 入賞者作品展	2月21日(木)~3月5日(水) (館内)



### 03 へいわさくらまつり

●平成20年4月5日(土)  
●場所/日光川桜堤小公園

〈イベント〉

フリーマーケット、飲食コーナー、餅投げ等  
平和町には、61種類、約2700本余の桜の木があり3月末から4月末までの長期間にわたって桜が楽しめます。

### 04 稲沢桜まつり

●平成20年4月6日(日)  
●場所/国府宮神社参道

〈イベント〉

茶会、写生大会、飲食コーナー等  
国府宮神社参道周辺に並ぶ満開の桜の下で茶会等の催しが開かれます。夜には桜をライトアップし宵間に美しい桜が浮かび上がります。

### 05 行こう!ぼたん寺へ

●場所/萬徳寺《JR稲沢駅近く》

768年、称徳天皇の命令により慈眼上人が建立した古刹。国指定の重要文化財として、美しい多宝塔、鎮守堂など、貴重な遺産がいっぱいのお寺です。境内には、約700本のぼたんが色とりどりに咲きほこります。見頃は、例年4月下旬です。



#### 稲沢市キャンペーン・レディー募集

募集人員：3人  
任 期：平成20年4月1日~平成21年3月31日  
募集期日：平成20年1月21日(月)まで(当日消印有効)

応募資格：満18歳~満30歳までの女性  
応募用紙：稲沢市(本庁、支所、市民センター)、観光協会  
問合せ先：稲沢市観光協会 ☎0587-22-1414